

ある日の育児日記から

佐藤 和代

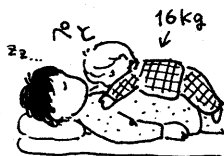
(40)



もうすぐ圭は五歳、有は二歳。このところの悩みのタネは、寝つきの悪いことです。有はともかく、圭はそろそろひとりでも眠れないかしら...と思っていた親の心を見透かしたのか、圭が異常にひとり寝をいやがるようになってしまいました。初めは手を握って眠ったのに、体をくっつけなければダメになり、抱きつくようになります。今では私の体をベッドにして、上に寝るので。うっ、重い! まあ、こういう時期は、あきらめてつきあった方が、立ち直りも早いかな。学生時代、児童学科でそんな話をきいたっけ。

でも、もうひとつ困ったことが。寝つくまでに時間がかかりすぎて、途中で敬(お父さん)が帰宅してしまふ。急いで夕食を並べ、また寝かすのですが、二人はもう目がパッチリしているし、敬は敬で「オレは食事だけあてがわれて放っておかれるのか」とすねるので。こういうパパをどう扱うかは、児童学科でもきかなかったな!。またみんなで食卓を囲んだりしたら、次の朝保育園に間に合わないしね...。

とまあ、私にとっては悩みですが、友人に話したら一笑に付されました。「何甘えてんの、食事くらい自分で作って自分で食べなさいよね!」...そこまでできない私が甘いのかしら。



こんなふうになるの。ときどき落ちます。